

平成 28 年度事業報告書及び収支決算報告書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 日本化学研究会

平成28年度事業報告書

公益財団法人 日本化学研究会

I. 事業の状況

① 化学研究に対する助成（定款第4条第1号） 4,200,000 円

氏名	所属機関／職名	研究課題	交付決定額（円）
太田 俊	弘前大院理工学研究科/ 助教	マグネシウムを還元剤とする窒素分子の活性化とアンモニアへの変換反応	600,000
松本 和也	秋田大院理工学研究科/ 講師	高効率発光材料を目指した燐光性複素環化合物の開拓	600,000
野池 基義	秋田高専/准教授	ペプチド結合形成を触媒する新規ペプチドライゲースのオルソログの機能解析	600,000
村瀬 隆史	山形大学理学部/准教授	フローリアクターを用いた多重光環化による[16]ヘリセンの合成	600,000
有馬 ポシール アハンマド	山形大院理工学研究科/ 助教	量子ドット増感TiO ₂ ナノチューブ薄膜を用いた水の光分解による水素製造システムの開発	600,000
松原 正樹	仙台高専/助教	表面アルキル修飾金ナノ粒子上での末端C-H酸化による直接アルキル機能化法の開発	600,000
田山 英治	新潟大理学部/准教授	環ひずみによる準安定キラルカルボアニオン発生を活かした光学活性四級アミンの合成	600,000

② 化学情報の流通に関する研究及び事業に対する助成（定款第4条第2号） 0 円
なし

③ 海外渡航に対する助成（定款第4条第3号） 750,000 円

氏名	所属機関／職名	研究課題	交付決定額（円）
鶴田 猛彦	八戸工大/工学部教授	物質科学と工学 2016 Salt Lake City 米国、10.23-10.27	250,000
内山 潔	鶴岡高専/准教授	国際材料研究学会連合-電子材料国際会 シンガポール 7.4-7-8	250,000
杉森 大助	福島大学理工学 群/教授	107回アメリカ油化学会年次大会 Salt Lake City 米国、5.1-5.5	250,000

④ 事業関係経費

事業関係理事間協議、各選考委員会開催、事業関係事務経費等に充当した。

II. 庶務の概要

(1) 役員に関する事項

平成 29 年 3 月 31 日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事長	非常勤	西野 徳三	平 27.6.22	業務の総括	なし	東北大学名誉教授	平成 15.5
常務理事	非常勤	松本 繁	平 27.6.21	会計	なし	東北大学名誉教授	平成 8.5
常務理事	非常勤	飛田 博実	平 27.6.21	庶務・事業	なし	東北大学教授	平成 19.5
理事	非常勤	根東 義則	平 27.6.21	庶務	なし	東北大学教授	平成 25.8
理事	非常勤	佐藤 次雄	平 27.6.21	助成事業	なし	東北大学名誉教授	平成 25.8
監事	非常勤	寶澤 光紀	平 25.8.1		なし	東北大学名誉教授	平成 15.5
監事	非常勤	伊藤 翼	平 25.8.1		なし	東北大学名誉教授	平成 17.5

◇備考の年月は最初の就任の年月。

(2) 評議員に関する事項

平成 29 年 3 月 31 日現在

職名	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職	備考
評議員	池上 雄作	平成 25.8.1		なし	東北大学名誉教授	
評議員	古山 種俊	平成 25.8.1		なし	東北大学名誉教授	
評議員	山田 宗慶	平成 25.8.1		なし	東北生活文化大学長・東北大学名誉教授	

(3) 職員に関する事項

平成 29 年 3 月 31 日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当事務	手当	備考
事務局長	非常勤 (常勤職員なし)	西野 徳三	平成 27.6.22	庶務・会計	なし	理事長が兼務

(4) 会議等に関する事項

①理事会

開会年月日	議事事項	会議の結果
平成 28 年 6 月 4 日、第 180 回理事会	1. 平成 27 年度の事業報告書及び収支決算報告書(案)について 平成 27 年度の事業報告書及び収支決算報告書(案)(添付資料 1)について松本常務理事及び理事長から詳しい説明があり、審議した。 2. 平成 28 年度化学研究連絡助成事業の選考について(添付資料 2)。	全員一致で承認・可決した 全員一致で

	<p>今年度は化学研究助成に 20 件、海外渡航助成に 3 件の応募があり、その選考結果について選考委員長の飛田常務理事及び西野理事長から説明があり、審議した。</p> <p>3. 化学研究連絡助成規程の変更について（添付書類 3） 選考委員の選任方法などの項目を追加する件について説明があり、一部変更の指摘を含めて審議した。</p> <p>4. 化学研究選考委員会委員について 前回承認・可決した文面の一部削除（添付資料 4）について説明があり、審議した。</p> <p>5. 公益財団法人日本化学研究会 理事会運営規則（案）について 当日配布した「添付資料 5 の改訂版」をもとに理事長より、理事会への監事の出席について種々の例を引き合いに出し、監事と理事の法的性格の違いについて説明があり、若干の質疑討論を含め審議した。</p> <p>6. 公益財団法人日本化学研究会 定款施行細則について（案） 平成 24 年 10 月 23 日理事会承認の一部変更（添付資料 6）につき説明があり、審議した。</p> <p>7. 平成 27 年度の流動資産の一部を特定資産に繰り入れる件について 平成 27 年度の収支決算の会計処理において流動資産の一部を特定資産に繰り入れることになったいきさつについて説明があり、審議した（添付書類 7）。</p> <p>8. 公益財団法人日本化学研究会 運営内規について（添付資料 8） 当日配布した「添付資料 8 の改訂版」をもとに平成 24 年 10 月 23 日に理事会承認された運営内規の一部を変更したい旨、理事長から説明があったが質疑討論の結果、継続審議とした。</p> <p>9. 公益財団法人日本化学研究会 会計規則について（添付資料 9） 平成 24 年 10 月 23 日に理事会承認された規則の一部変更に関して理事長から説明があったが質疑討論の結果、第 8 議題とも連動していることでもあり、継続審議とした。</p> <p>10. 業務執行関係交通費（役員役務交通費）に対する了解事項（案）について（添付書類 10） 財団の業務執行を補助し雑務を行うような事務員もおらず、理事長が事務局長をも兼務している状況では理事の奉仕的活動に頼らざるを得ず、そのため、業務を執行するため事務室に出向する理事に若干の交通費を支給する件で了解を得たいと説明があ</p>	<p>承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員了承</p> <p>全員了承</p> <p>全員了承</p>
--	--	--

	<p>ったが執務時間等に関して次回まで検討することで継続審議とした。</p> <p>11. その他</p> <p>(1)評議員会の開催について 6月20日(月)午後4時から、開催予定とした。</p> <p>(2)その他</p> <p>(a)これまで化学研究連絡助成を受けた研究者のデータベースを作ったらどうかと提案があり、検討することにした。</p> <p>(b)会計処理に多くの労力がさかれる件に関して若干の議論がなされ、他の財団の処理方法を調査することにした。</p>	<p>全員了承</p>
<p>平成 28 年 11 月 21 日、 第 181 回理 事会</p>	<p>1. 平成 29 年度化学研究連絡助成事業の募集について（配付資料 2） 交付申請要項について、今回は特に情報研究・事業助成の応募者の地域制限、及び募集締め切り日を早める点につき議論し、審議した。</p> <p>2. 公益財団法人日本化学研究会 運営内規について（配付資料 3） 前回継続審議となった、平成 24 年 10 月 23 日に理事会承認された内規の一部を変更することに関して再度審議した。</p> <p>3. 公益財団法人日本化学研究会 会計規程について（配付資料 4） 前回継続審議となった、平成 24 年 10 月 23 日に理事会承認された規程の一部を変更することに関して再度審議した。</p> <p>4. 業務執行関係交通費（役員役務交通費）に対する了解事項について（配付資料 5） 前回継続審議となった、財団の業務執行を行う為の役員等の役務交通費に関して議論し、審議した。</p> <p>5. 内閣府立入検査報告書（配付資料 6）について 内閣府の立入検査時に指摘や注意、コメントを受けた件につき資料をもとに理事長から詳しく説明があり、立会った役員からも補足説明があった。今後財団として対応すべき点について議論があり、次回の理事会までに案をまとめることとした。</p> <p>6. その他について</p> <p>(1) 議題 5 で説明しきれなかった点につき若干の議論を行った。</p> <p>(2) その他次回の理事会の日程につき役員の予定を聴取した。</p>	<p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認した</p>
<p>平成 29 年 3 月 4 日、第 182 回理事 会</p>	<p>1. 平成 29 年度の事業計画及び予算案について（当日配付資料 2） 29 年度の事業計画と予算案について、これまでの奉仕的役務での運営から日当を含めて報酬を支給できる予算案を作成した</p>	<p>全員一致で議決、承認した</p>

	<p>趣旨説明が理事長よりなされ、審議した。</p> <p>2. 公益財団法人日本化学研究会 定款の一部改定について（当日配付資料 3） 報酬の支給についての条文の変更につき審議し、次の評議員会に諮ることとした。</p> <p>3. 理事・監事及び評議員の報酬並びに費用等に関する規程の一部変更について（当日配付資料 4） 当法人が職員、事務員を雇用せずに運営していること、及びこれまで理事長をはじめ役員の手当的役務に対しては報酬を支給してこなかった等の事情を説明し、これから長い目で見て人件費を給与とか役務費、報酬として支給できるように規程を変更したい旨の説明があり、若干の意見交換があった後審議した。次回の評議員会に諮ることとした。</p> <p>4. 公益財団法人日本化学研究会定款施行細則の一部変更について（当日配付資料 5） これまでの化学情報研究及び事業に関する助成対象地域を東北7県に限定する変更について審議した。</p> <p>5. 公益財団法人日本化学研究会理事会運営規則の一部変更について（当日配付資料 6） 理事会招集通知の一部変更について審議した。</p> <p>6. 化学研究連絡助成規程の一部変更について（当日配付資料 7） 化学情報研究及び事業に関する助成の募集・申請を東北7県に限定する変更について審議した。</p> <p>7. 旅費規程の一部変更について（当日配付資料 8） 別表、旅費支給額の日当の額を第5条第2項と整合性をはかるとして変更する点について審議した。</p> <p>8. その他について ①「財団法人日本化学研究会 88 周年記念誌——1926～2013 年——公益財団法人への移行記念」なる記念誌が完成したので配布した。 ②次回の理事会、評議員会の日程につき役員の予定を聴取した。 ③監事から「今理事会の審議を聴き、源泉徴収等を適正に実施されていることを理解し、現時点での財団の運営は適正に行われている」との発言があった。</p>	<p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p>
--	---	---

②評議員会

開会年月日	議 事 事 項	会議の結果
-------	---------	-------

[海外渡航選考委員会]		
平成28年5月 22日	1. 申請3件のうち3名全員の採択を決め、理事会に報告することとした。	全員一致で承認した

(5) 許可、認可、承認、証明等に関する事項
なし

(6) 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
「該当なし」		

(7) 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄付者	申込金額	受領金額	備考
「該当なし」				

(8) 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
「該当なし」		

(9) その他の重要事項（官公庁関係事項）

- 5月16日 法務局で登記事項「法人の公告方法」の電子公告のホームページアドレスの変更手続きを行った。
- 5月25日 法務局でホームページアドレスを変更した「履歴事項全部証明書」を受理した。
- 6月28日 平成27年度の事業報告書を、内閣府ポータルサイトから送信した。
- 7月13日 内閣府の立入検査が10月5日（水）10時から17時に決定したとの通知があった。
- 10月5日 立入検査、公益認定等委員会事務局大臣官房公益法人行政担当室、上席審査監督調査官・新田義純及び政策企画調査官・庄司賢一の各氏により検査、その後事務所への現地調査も行われた。

収 支 計 算 書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(公財)日本化学研究会

(単位: 円)

科 目	平成 28 年度 予算額	平成 29 年 3 月 末日 決算額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用益				
(1) 定期預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店	14,000	14,000	0	
2 運用財産運用益				
(1) 定期預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店	118,000	119,048	1,048	
(2) 普通預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店	0	45	45	
ほか 1 店				
(3) 株式配当金	900,000	952,910	52,910	
3 雑収入	0	0		
(1~3 小計)	1,032,000	1,086,003	54,003	
4 特定資産取崩収入				
・化学研究連絡助成資金 積立預金取崩収入	7,000,000	9,600,000	2,600,000	
当期収入合計 (A)	8,032,000	10,686,003	2,654,003	
前期繰越収支差額	1,045,036	1,398,795	353,759	
収入合計 (B)	9,077,036	12,084,798	3,007,762	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
Ⅱ 支出の部				
1 事業費				
・化学研究助成費	3,000,000	4,200,000	1,200,000	7 件
・情報研究・事業助成費	1,000,000	0	△ 1,000,000	0 件
・海外渡航助成費	1,000,000	750,000	△ 250,000	3 件
・事業執行経費	2,300,000	2,190,615	△ 109,385	
(事業費合計)	7,300,000	7,140,615	△ 159,385	注 1
2 管理費				
・給料手当	0	0	0	
・会議費	200,000	321,582	121,582	注 2
・旅費交通費	200,000	257,000	57,000	
・通信運搬費	50,000	114,128	64,128	注 3
・消耗品費	20,000	8,270	△ 11,730	
・印刷製本費	150,000	265,170	115,170	注 4
・事務室経費	570,000	662,597	92,597	
・保険料	0	0	0	
・諸謝金	150,000	144,000	△ 6,000	
・租税公課	0	0	0	
・雑費	100,000	138,946	38,946	注 5
(管理費合計)	1,440,000	1,911,693	471,693	
3 予備費	0	0	0	
当期支出合計 (C)	8,740,000	9,052,308	312,308	
Ⅲ 収支差額				
当期支出差額 (A) - (C)	△ 708,000	1,633,695	2,341,695	
次期繰越収支差額(B) - (C)	337,036	3,032,490	2,695,454	

注 1 情報研究・事業助成の応募がなかったので化学研究助成に振り分けた

注 2 立入検査の準備等で会議が増えたため

注 3 サーバー維持費が高んだため

注 4 記念誌編纂のためコピー機の使用が増えたため

注 5 予期せぬ源泉徴収が課税されたためこの項目に入れたため

正味財産増減計算書

(公財)日本化学研究会

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
1一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	0	14,000	14,000
基本財産受取利息	0	14,000	14,000
特定資産運用益	1,072,003	0	1,072,003
特定資産受取利息	119,093	0	119,093
特定資産受取配当金	952,910	0	952,910
雑収益	0	0	0
経常収益計	1,072,003	14,000	1,086,003
(2)経常費用			
事業費	7,140,615		7,140,615
給料手当	0		0
臨時雇賃金	0		0
選考経費	231,602		231,602
通信運搬費	160,789		160,789
印刷製本費	710,944		710,944
事務室関係費	840,266		840,266
事業事務経費	21,426		21,426
支払助成金	4,950,000		4,950,000
謝金及び雑費	225,588		225,588
管理費		1,911,693	1,911,693
給料手当		0	0
会議費		321,582	321,582
旅費交通費		257,000	257,000
通信運搬費		114,128	114,128
印刷製本費		265,170	265,170
事務室経費		662,597	662,597
消耗品費		8,270	8,270
諸謝金		144,000	144,000
雑費		138,946	138,946
経常費用計	7,140,615	1,911,693	9,052,308
当期経常増減額	△ 6,068,612	△ 1,897,693	△ 7,966,305
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
有価証券当期評価損益	15,628,690	0	15,628,690
経常外収益計	15,628,690	0	15,628,690
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	15,628,690	0	15,628,690
当期一般正味財産増減額	9,560,078	△ 1,897,693	7,662,385
一般正味財産期首残高	248,707,105	30,893,010	279,600,115
一般正味財産期末残高	258,267,183	28,995,317	287,262,500

貸借対照表

平成29年3月31日現在 (公財) 日本化学研究会

(単位:円)

科 目	当年度	平成28年3月31日	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,032,490	1,398,795	1,633,695
流動資産合計	3,032,490	1,398,795	1,633,695
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
化学研究連絡助成資金	200,000,000	209,600,000	△ 9,600,000
有価証券	49,230,010	33,601,320	15,628,690
特定資産合計	249,230,010	243,201,320	6,028,690
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	284,230,010	278,201,320	6,028,690
資 産 合 計	287,262,500	279,600,115	7,662,385
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	287,262,500	279,600,115	7,662,385
(うち基本財産への充当額)	35,000,000	35,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	249,230,010	243,201,320	6,028,690
正 味 財 産 合 計	287,262,500	279,600,115	7,662,385
負債および正味財産合計	287,262,500	279,600,115	7,662,385

財 産 目 録

平成29年3月31日現在 (公財) 日本化学研究会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金			
現 金 現金手許有高	63,184		
普通預金:みずほ信託銀行仙台支店	650,161		
普通預金:七十七銀行旭ヶ丘支店	2,319,145		
流動資産合計		3,032,490	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金: みずほ信託銀行仙台支店	35,000,000		
基本財産合計	35,000,000		
(2) 特定資産			
化学研究連絡助成資金			
定期預金:みずほ信託銀行仙台支店	181,000,000		
定期預金:七十七銀行吉成支店	19,000,000		
有価証券(株券)			
三菱ケミカルHD(株) 24,800株	21,362,720		
旭硝子(株) 30,895株	27,867,290		
特定資産合計	249,230,010		
固定資産合計		284,230,010	
資 産 合 計			287,262,500
II 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負 債 合 計			0
正 味 財 産			287,262,500

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

特定資産である有価証券(株券)は、本年度期末日の市場価格に基づく時価法によっている。評価額は次の通りである

2. 有価証券の評価価格は次のとおりである。

	三菱ケミカルHD	旭硝子	計
株 数	24,800	30,895	55,695
取得価格	1,431,547	1,444,940	2,876,487
平成28年3月31日現在評価：平成28年度期首			
株 数	24,800	30,895	
株 価	588	616	
評価額	14,570,000	19,031,320	33,601,320
当期評価損益	△2,740,400	△5,313,940	△8,054,340
平成29年3月31日現在評価：平成29年度期首			
株 数	24,800	30,895	
株 価	861.4	902	
評価額	21,362,720	27,867,290	49,230,010
当期評価損益	6,792,720	8,835,970	15,628,690
株 数	24,800	30,895	
発行株数	1,506,288,107	1,186,705,905	
持株比率	0.0001646%	0.002603%	